

武 一 中

平成30年 2月1日
武蔵野市立第一中学校

URL:<http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/>

学校だより 29-9号

「西郷どん」と「庄内藩」のとてもいい話

校長 若槻 善隆

NHKの大河ドラマで「西郷どん」が始まりました。西郷どん＝西郷隆盛といえば、「薩長同盟」を結び「江戸城を無血開城」させた、言わずと知れた明治維新の立役者です。西郷隆盛（以下、西郷どん）には庄内藩（現在の山形県庄内地方）との間に一つのエピソードが残されています。

幕末の1867（慶応3）年、江戸の薩摩藩邸を中心にして結集していた浪人たちが、江戸市内で強盗や放火など、治安を乱す行為を繰り返していました。これに対し、江戸の治安維持を任されていた庄内藩を中心とする旧幕府軍が、薩摩藩邸を襲撃し焼き払ってしまいました。この事件がきっかけとなり、薩摩藩を中心とする新政府軍と旧幕府軍との戦いが鳥羽伏見で始まり、およそ1年半、内乱（戊辰戦争）が続ききました。

庄内藩は、攻め寄せてきた新政府軍と戦い、やがて降伏します。薩摩藩邸を襲撃し焼き払ったという事情もあり、庄内藩の藩主や重臣は、降伏式に白装束を着て切腹する覚悟で臨みました。しかし、西郷どんは「切腹などとてもない。貴藩には今後ロシアなどに備えて北方の守りをしてもらねばならん」と言って武器を全部返してしまいました。そして、意外にも、新政府軍参謀である薩摩藩の黒田清隆からは、驚くほどの緩やかな降伏条件が示されました。

その後、明治になって、庄内藩を代表して菅実秀すげさねという人物が、庄内藩に対する寛大な処置に対して、黒田にお礼を言うと、「あれはすべて西郷先生の指示です。」と言うのです。さらに西郷どんは、新政府軍の指揮官でありながら、庄内藩が降伏した翌日に庄内藩を去ろうとして、黒田に止められたというのです。（相手が降伏してしばらくは、すぐに反乱が起きる可能性があるため、指揮官はそこに留まって監視するのがふつうです。）止められた西郷どんは「戦いは…勝てばそ

れでいい。あとは、同じ日本人…。新しい日本を作る同士じゃないか。もう敵でも味方でもないよ」と答えたそうです。

この話を聞いた菅は感動し、庄内藩の人々に西郷どんの懐の深さを伝えました。そしてそこから庄内藩と西郷どんの交流が始まります。庄内藩から薩摩藩に留学したり、藩主自らも薩摩藩に赴いたりしました。1877（明治10）年の西南の役の時も旧薩摩藩にはたくさんの旧庄内藩の留学生がいたそうです。西南の役のアト西郷どんは「逆賊（天皇への反逆者）」とされてしまいましたが、旧庄内藩の人々は納得しませんでした。西郷どんの「逆賊」の汚名が除かれたのは、西郷どんがなくなってから12年後の1889（明治22）年です。明治天皇は「大日本帝国憲法」の発布の時に、西郷どんの汚名を除くと同時に明治維新の功績を称え「正三位」という名誉を与えました。

菅はこれを機に自分やほかの留学生が西郷どんから教えられたことや聞いたことを「南洲翁遺訓」として編集しました。そして旧庄内藩の人々は全国に配布して歩きました。（ちなみに西郷どんには著書はありません。写真すらありません。）

西郷どんといえば「敬天愛人」（天を敬い人を愛す）という言葉がよく引き合いに出されますが、最後に「南洲翁遺訓」の中から一つの言葉を紹介します。

「あやま過ちを改むるに、自ら過たおもとさえ思つえ付かば、そ夫れにて善し。よ其事をば棄て顧みすず、直に一歩踏かえり出す可し。」（失敗した時に、自分で失敗したなど自覚できたら、それでいい。自覚したら、そのことはきっぱり忘れて、過去を振り返らず、すぐに新しい一歩を踏み出すことだ）

皆さんも「南洲翁遺訓」を読んでみませんか。

（参考文献 松浦光修 編訳 「南洲翁遺訓」）

心のハーモニーを……2年生 連合音楽会に向けて頑張っています。

明日、2月2日（金）に武蔵野市立中学校連合音楽会が武蔵野市民文化会館において開催されます。第一中学校は「時の旅人」と「ヒカリ」の2曲を披露します。2年生はインフルエンザの影響で、先週、学年閉鎖を行ったので、十分な練習ができませんでした。しかし、そんな状況の中でも、全員が心をひとつにして声を合わせて会場に響かせようと、音楽の授業はもちろん、昼休みなどで練習を積み重ねています。一中の伝統ともいえる素晴らしい合唱を披露してきます。当日の武蔵野市民文化会館は座席数が少ないため、保護者席は用意できません。よろしくお祈りいたします。

「時の旅人」 指揮 西川 綾音 さん 伴奏 井上 千紘 さん
 「ヒカリ」 指揮 宮澤 翔太 君 伴奏 新名 真由子 さん

ユニセフ学習会 & ユニセフ募金

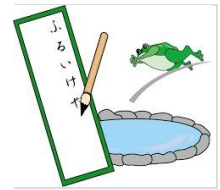
2月5日（月）に生徒会が毎年取り組んでいる「ユニセフ学習会」を行います。実施に当たり、生徒会役員が12月25日（月）にユニセフハウスを訪問し、ユニセフの活動内容や子どもの権利について取材をし、援助を必要としている地域の、学校のモデルルームの見学や生活のビデオを見てきました。学習会を通して、命と健康を守ることの大切さと募金活動への協力を伝えていく予定です。

募金活動期間は、2月6日（火）から2月13日（火）までです。生徒会執行部が各校門で、朝8時から8時20分まで行います。皆様のご協力をお願いします。

第21回 「俳句の里」山梨県笛吹市 全国小学生・中学生俳句会

一中の3年生10名が入選しました。その作品を以下に紹介します。

美術室 顔寄せ描く 夏の空 (石田 茶茶 さん)
 春光に 光り輝く 金閣寺 (石原 唄乃 さん)
 蝉時雨 打ち消し響く 打球音 (佐藤 駿悟 君)
 汗流し 一緒に切った テープかな (曾根 旭陽 君)
 蝉の声 友と語らう 帰り道 (橋本 泰介 君)
 寝ころがり みんなと眺めた 流れ星 (馬場 麻衣 さん)
 着なれない 制服を着て 入学式 (福田 陽菜 さん)
 桜舞い 新たに咲いた 学びの芽 (水戸 健太 君)
 体育祭 輝く君と 笑顔かな (八木 亮爾 君)
 夏空や 仲間を信じ つなぐパス (安富 徹 君)



【一中生の活躍】

- ◎バドミントン 第7、9ブロック大会 第3位 中川 たから さん・安田 彩乃 さん
- ◎吹奏楽 東京都中学校アンサンブルコンテスト A部門 銀賞
- ◎東京都「防災標語コンクール」優秀作品 白鳥 さあふ さん（1年）
- ◎陸上部 東京都中学校ロードレース大会 女子2・3年生 第1位 池田 万莉奈 さん
第3位 塚本 妃南 さん

2月行事予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	木	都立高校推薦発表・手続き	12	月	振替休日、私立高校一般入試
2	金	2年連合音楽会（市民文化会館） 市内美術展(始)（市民文化会館）	15	木	全校委員会
4	日	中学生『東京駅伝』大会	16	金	各種委員会
5	月	ユニセフ学習会 美術展(終)	19	月	生徒会朝礼
6	火	都立高校一次出願	23	金	都立高校学力検査（一次）①
8	木	安全指導	24	土	都立高校学力検査（一次）②
9	金	武教研発表会のため ⑥カット	26	月	学年末考査（理・国・美）
10	土	私立高校一般入試、	27	火	学年末考査（英・音・技家）
11	日	建国記念の日、私立高校一般入試	28	水	学年末考査（社・数・保体）